

6 レジオネラ菌

津波や水害の後で、レジオネラ菌がエアゾルになって飛散し、体力が落ちた人などに感染して重篤な肺炎となる。発症すると致死率が高い。津波・水害の後片付けをしたり、水害のあった地域で引き続き生活したりしている人が罹患しやすい。疑いがある場合、被災した家屋に後片付けにいったかなどを聞く。治療開始が遅いと、人工呼吸器による呼吸管理が必要となる場合がある。

【症状】

高熱／呼吸困難／筋肉痛／吐き気／下痢／意識障害

【ハイリスク】

高齢／呼吸器基礎疾患／悪性新生物／糖尿病／過労／喫煙者／飲酒家など

MEMO レジオネラ肺炎

温泉施設を訪れた敬老会の団体などが、かかりやすい疾患。

7 小児の喘息

小児の喘息発作の症状は、大抵は呼吸困難（咳ではない）。喘息発作の既往のある子が、苦しそうにしている、呼吸が苦しいと訴えた場合、喘息の処置を行う。

【対応】

- ネブライザーもしくは吸入薬の持参を確認する（持参している人は、すでに吸入していることが多い）。